

第10回 基礎理学療法学セミナー

開催趣意

脳卒中後の歩行機能障害は、症例の自立した生活を取り戻す上で避けて通れない重要な課題である。個々症例の歩行障害は多角的かつ複雑であり、漫然としたアプローチでは十分な効果が得られないことも少なくない。その根底にある病態を深く理解し、最新の知見に基づいた確かな戦略を構築することが求められる。本セミナー「脳卒中後の歩行機能改善に向けた理学療法効果の新知見と臨床実践」では、最新の研究成果が示す脳卒中後歩行障害の病態構造の理解を深めるとともに、その分析結果を日々の臨床実践にどう活かすか、具体的な思考プロセスと介入戦略に焦点を当てて解説する。本セミナーを通して、脳卒中後歩行障害に対する病態分析力と、科学的根拠に基づいた実践的な臨床スキルを習得し、患者様の歩行機能向上に貢献できることを目指す。

日本基礎理学療学会学術局
教育部長 玉越 敬悟

セミナー概要

1. テーマ

「脳卒中後の歩行機能改善に向けた理学療法効果の新知見と臨床実践」

2. 会期

2025年11月28日（金）18:55～21:00

（入室受付：18:45～18:55、退室受付 21:00～21:15）

3. 会場

ZOOMによるWEB研修会

4. 参加概要

参加資格：日本理学療法士協会会員・日本基礎理学療学会会員（一般・専門 A・B）

参加費：2,200円

定員：50名

参加ポイント：2ポイント

カテゴリー：77 中枢神経疾患の理学療法

5. 学術企画

<講師>

講師1. 水田直道先生（日本福祉大学 健康科学部）

「脳卒中患者の病態に基づく個別最適な歩行リハビリテーション」

講師2. 関口雄介先生（東北大学研究推進・支援機構リサーチ・マネジメントセンター）

「脳卒中片麻痺患者の歩行中の生体力学的変数は病態を反映するのか？」

■ 申込方法

申し込みは日本理学療法士協会のホームページ内「マイページ」よりお手続きください

日本理学療法士協会マイページ URL : <https://mypage.japanpt.or.jp/mypage/login>

セミナー番号 : 148585

口座振替でのお申込み期限 : 2025 年 10 月 27 日 (月)

クレジットカードでのお申込み期限 : 2025 年 11 月 20 日 (木)

※当日のご案内メールについて

当日の Zoom リンクは、マイページにご登録のメールアドレス宛に、申込期限後、数日以内を目安にお送りいたします。

開催日前日までにのご案内メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダや削除フォルダもあわせてご確認ください。

もし前日までにメールが確認できない場合は、お手数ですが早めに問い合わせ先までご連絡ください。開始直前のお問い合わせにつきましては、対応にお時間をいただく場合がございますので、あらかじめご理解くださいますようお願いいたします。

※入退室管理について

セミナー当日は、受付開始時間より入室用 QR コードを画面に表示いたします。入室用 QR コードは講演開始後には表示いたしませんので、時間に余裕をもってご入室ください。セミナー終了後には退室用 QR コードを表示いたします。

入室用 QR コードと退室用 QR コードを、それぞれ 1 回ずつ協会アプリで読み取っていただくことで、参加ポイントが付与されます。なお、各 QR コードは初回の読み取りのみ有効となり、複数回の読み取りや指定以外のタイミングでの読み取りはポイント付与の対象外となります。

また、協会アプリには同一端末で 15 分以内に 2 回連続で読み取る操作を防止する機能があります。そのため、入室用と退室用の QR コードは表示されたタイミングでそれぞれ 1 回ずつ正しく読み取ってください。ご自身の操作によるポイント付与漏れについては対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。セミナー中の個別技術的サポートは原則行っておりません。

<問い合わせ先>

新潟医療福祉大学 リハビリテーション部 理学療法学科

玉越 敬悟 研究室

メール : workshop@kiso.jspt.or.jp

第10回 基礎理学療法学セミナー日程表

		ZOOMによるウェブ講演と討論
18時	45	入室受付
	55	開会の辞
19時	00	<講演1> 「脳卒中患者の病態に基づく 個別最適な歩行リハビリテーション」 水田直道先生 （日本福祉大学）
	10	
	20	
	30	
	40	
20時	50	<講演2> 「脳卒中片麻痺患者の歩行中の 生体力学的変数は病態を反映するのか？」 関口雄介先生 （東北大学）
	00	
	10	
	20	
	30	
	40	総合討論
	50	
21時	00	退室受付
	15	